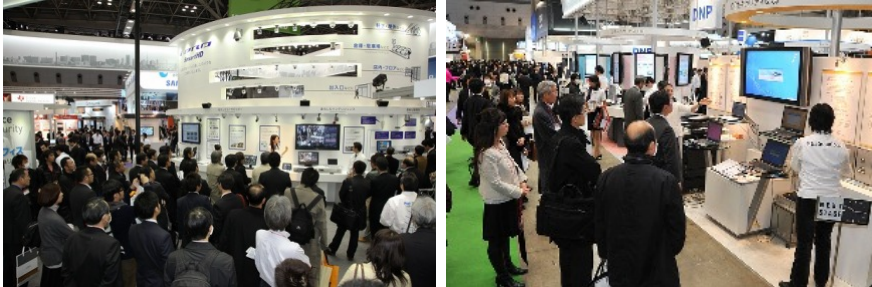


報道関係各位

—未来の街づくりと流通・小売業に向けた最新情報を発信するアジア最大級の展示会—

## 総合展示会「街づくり・流通ルネサンス 2012」

「JAPAN SHOP 2012」「建築・建材展 2012」「リテールテック JAPAN 2012」「NFC & Smart WORLD 2012」  
「SECURITY SHOW 2012」「LED Next Stage 2012」「フランチャイズ・ショー 2012」



**東日本大震災から1年。“日本の新しい街づくりのあり方”を提案。**  
**出展分野の拡大や新ゾーン設置などを通じて、**  
**震災により変化した社会ニーズに対応する最新製品や情報を発信！**  
**東京ビッグサイト東西全館を使用。1,208社・3,349小間(12月15日現在)で開催**

日本経済新聞社は、総合展示会「街づくり・流通ルネサンス 2012」(「JAPAN SHOP」「建築・建材展」「リテールテック JAPAN」「NFC & Smart WORLD」「SECURITY SHOW」「LED Next Stage」「フランチャイズ・ショー」の7展示会で構成)を2012年3月6日(火)から9日(金)の4日間、東京ビッグサイトに開催します(「フランチャイズ・ショー」のみ3月6日(火)から8日(木)の3日間)。開催規模は全7展で1,208社・3,349小間(12月15日現在)となり、東京ビッグサイトの東西全館を使用、小売・流通、建築・デザイン、情報・通信関係者など、約24万人の来場を見込んでいます。

「街づくり・流通ルネサンス」は、次世代の店舗・商業施設や街づくりのための製品、サービスなどを一堂に紹介するアジア最大級の総合展示会です。各展示会では、商空間デザイン、店舗什器、建材、流通情報システム、スマートフォン関連、セキュリティ機器、LED照明器具、FC加盟店募集などの最新情報を発信します。

東日本大震災からちょうど1年後となる今回は、「日本の新しい街づくりのあり方」を提案する場を目指します。開催20回目となる「SECURITY SHOW」では、「防災・事業継続クラウドEXPO」「スマートファシリティEXPO」を新設しました。「LED Next Stage」では、LED照明ならではの特徴である「調光・調色」「コンパクト化」「制御」「可視光通信技術」を紹介、LED照明の導入メリットを「見て感じる」展示を通して「省エネで快適な街づくり」に役立つヒントを提案します。「建築・建材展」では耐震や省エネ・創エネ関連の建材・システムを集めたゾーンを拡充。「JAPAN SHOP」では震災後にオープンした注目の商業施設をケーススタディに、わが国における商業施設やショッピングモール、店舗の未来像を探るセミナーを新たに企画しました。さらに、街づくり・流通ルネサンスの特別プロジェクトとして、3月7日(水)・8日(木)の2日間、中央官庁や地方自治体の方々を主な講師とし、再生可能エネルギーと街づくりのあり方について議論を深める「第1回スマートイノベーション戦略会議」を開催(詳細は1月下旬にWebサイトに公開)、震災や社会情勢により変化した様々なニーズに対応する最新情報を発信します。

また、「IC CARD WORLD」が「NFC & Smart WORLD」へリニューアル。スマートフォン関連で注目を集める近距離無線通信の国際規格「NFC」の最新動向と電子決済やM2Mなどのソリューション・テクノロジーを紹介します。

### ※画像素材について

各展示会の画像をご希望の方は、「街づくり・流通ルネサンス」Webサイト(<http://www.shopbiz.jp/>)「プレスの方へ」からダウンロードができます。または下記広報事務局までご連絡ください。

### ※出展社一覧・会場図面について

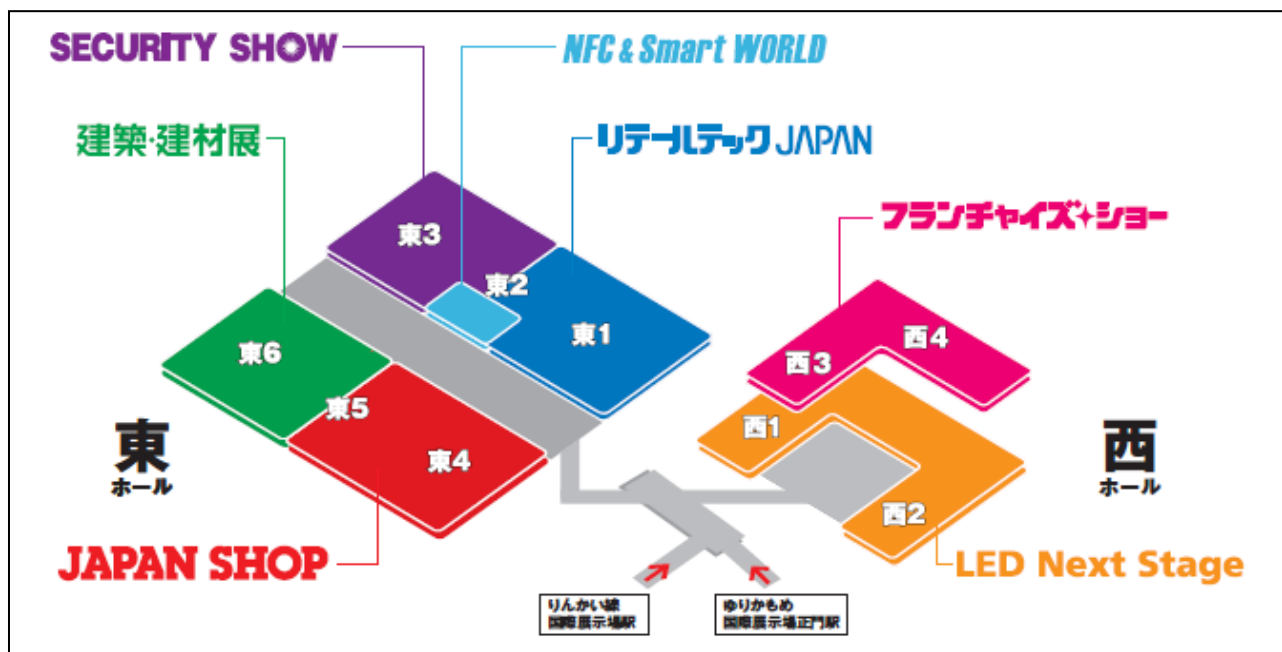
各展示会の出展社一覧、会場図面をご希望の方は、下記広報事務局までご連絡ください。

街づくり・流通ルネサンス 2012 広報事務局(共同PR内) 担当:渡辺・吉田・黒田・佐仲 TEL:03-3571-5238

## 【街づくり・流通ルネサンス 2012 開催データ】

- ◆会 期： 2012年3月6日(火)～9日(金) 10:00～17:00(最終日のみ 16:30)  
※「フランチャイズ・ショー」は3月8日(木)まで
- ◆会 場： 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東西全館(東1～6ホール及び西1～4ホール)  
〔東ホール〕  
東1～2 - 「リテールテック JAPAN 2012」 東2 - 「NFC & Smart WORLD 2012」  
東2～3 - 「SECURITY SHOW 2012」 東4～5 - 「JAPAN SHOP 2012」  
東5～6 - 「建築・建材展 2012」  
〔西ホール〕  
西1～2 - 「LED Next Stage 2012」 西3～4 - 「フランチャイズ・ショー2012」
- ◆開催規模： 1,208社・3,349小間(1小間=9㎡、全7展示会合計、2011年12月15日現在)
- ◆来場者見込み： 240,000人 (同時開催全展合計)
- ◆特別企画展： 「店舗アメニティー2012」(JAPAN SHOP)  
「光触媒展 2012」(建築・建材展)  
「リテール・デジタルサイネージ 2012」(リテールテック JAPAN)  
「店舗開発ショウ 2012」(フランチャイズ・ショー)

## 【会場構成】



### ■報道関係のお問い合わせ先：

街づくり・流通ルネサンス 2012 広報事務局(共同PR内) 担当：渡辺・吉田・黒田・佐仲  
TEL.03-3571-5238 FAX.03-3571-5380 E-mail.machidukuripr@kyodo-pr.co.jp  
〒104-8158 東京都中央区銀座 7-2-22 同和ビル

### ■読者からのお問い合わせ先：

ハローダイヤル：03-5777-8600 (2012年1月から3月末まで) <http://www.shopbiz.jp/>

### ※報道関係の皆様へのごお願い※

本資料を記事としてご掲載いただきました際は、誠に恐縮ですが、掲載紙・誌または記事のコピーを上記広報事務局(共同PR内)までご送付ください。何卒よろしくお願い申し上げます。

# JAPAN SHOP 2012

魅力的な店づくりの最新情報を発信する店舗総合見本市

## ■主なみどころ

- 1) 特別企画展「店舗アメニティー2012」／企画展示「NIPPON MONO ICHI」
- 2) ウェルカムプレゼンテーション「i・b・u・k・i ～大地から芽吹く生命力と力強さ」
- 3) 都市文化と店舗に関するセミナーを新設、第 22 回流通交流フォーラムも

JAPAN SHOP は、消費者を引きつける魅力的な店づくりと、安全・安心な暮らしやすい街づくりのための最新情報を発信する、国内最大の店舗総合見本市です。本展には、商空間デザイン・ディスプレイ、店舗什器・設備、サイン・看板、店頭SP・POPツール、グラフィックス製作機器など、店舗を形づくり、演出するための製品・サービスが一堂に集まります。第 41 回目の開催となる今回は、岡村製作所、サンゲツ、リリカラ、アイカ工業、トライテラス、昭栄美術、大建工業、日本製図器工業、ローランド ディー・ジー、コンビウイズ、日本たばこ産業など、201 社・581 小間(12 月 15 日現在)が出展します。

### 【特別企画展「店舗アメニティー2012」／企画展示「NIPPON MONO ICHI」】

来店客の快適性や利便性を高め、集客力や販売力につなげるアメニティー設備や製品を展示対象とした特別企画展「店舗アメニティー2012」を実施します。東日本大震災後、緑化による節電対策が話題となりましたが、「社会のために」を心地よく演出するグリーンアメニティーをはじめ、8 社による共同企画ブース「分煙トータルソリューション」や、休憩所・トイレ・駐車場などの共有設備、キッズ・親子向け製品、香り・音・空調関連製品などのアメニティー設備・製品を多数紹介します。また、大震災から 1 年、なお高まる安全・安心ニーズに対応し、家具やインテリア、内装、建材など、日本のものづくり企業が「NIPPON MONO ICHI」として集結、高品質な地場製品を紹介する企画展示も行います。



### 【ウェルカムプレゼンテーション「i・b・u・k・i ～大地から芽吹く生命力と力強さ」】

本展のエントランスに展示される、ウェルカムプレゼンテーション。今回のモチーフは、太陽の光を浴び、大地より勢いよく大空に向かって伸びていく新しい芽。自然のエネルギーが希望と活力を生み出すイメージを、色彩のグラデーションで表現します(特別協力:日本ビジュアルマーチャンダイジング協会)。

### 【都市文化と店舗に関するセミナーを新設、第 22 回流通交流フォーラムも】

東日本大震災という未曾有の災害を受けて、私たちはコミュニティーの中核に商文化が不可欠であることを再認識しました。業態や業種のボーダーレス化が進むなか、ライフやアートやビジネスが一体となった街づくりを、商文化(店舗)がリードしていくことが必要です。震災後にオープンした注目の商業施設をケーススタディに、わが国における商業施設やショッピングモール、店舗の未来像を探るセミナーを新たに企画しました。また、3 月 6 日(火)に開催する「第 22 回流通交流フォーラム」では、小売業の経営トップや世界の流通業界に精通する有識者を講師に迎え、流通業界の潮流や、企業価値を高める成長戦略などの講演を行う予定です。

## ■開催概要

名 称	JAPAN SHOP 2012 (第 41 回店舗総合見本市)
会 期	2012 年 3 月 6 日(火)～9 日(金) 10:00～17:00(最終日のみ 16:30)
会 場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」東 4・5 ホール(東京都江東区有明 3-10-1)
主 催	日本経済新聞社
規 模	出展社数 201 社／出展小間数 581 小間 (1 小間=9 m <sup>2</sup> 、12 月 15 日現在)
来場者数	120,000 人(「建築・建材展」との合計) <見込み>
入 場 料	一般=1,500 円、団体(20 名以上)=1,000 円 <同時開催全展共通・消費税込み> * Web サイトの事前登録で無料(1 月上旬より 3 月上旬まで)
U R L	<a href="http://www.japan-shop.jp/">http://www.japan-shop.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を 1 月中旬より公開します。

# 第18回 建築・建材展 2012

安全で快適な住環境・商環境の実現に向けて  
“まちづくり”を担う建材・関連製品が一堂に

## ■主なみどころ

- 1) 東日本大震災後、関心が高まる耐震・省エネ関連の最新建材・システムの出展が充実
- 2) 特別企画展「光触媒展 2012」一研究の進展により用途拡大が期待される光触媒一
- 3) 住宅の省エネ化や木造建築の可能性などをテーマとした各種セミナーを実施

「建築・建材展」は、安全で快適な住環境、商環境の実現に向けて、住宅・店舗・ビル建材や設備機器など、“まちづくり”に不可欠な建材・関連製品を一堂に紹介する総合展として 18 回目を迎えます。今回は、254 社・561 小間(12 月 15 日現在)の展示規模で開催。東日本大震災後、大きな課題となった耐震や省エネ・創エネ関連の製品・システムなど、ユーザーのニーズに応える最新の建材が多数出展されます。また、光触媒製品・技術の紹介や性能認証制度の普及を目的とした「光触媒展 2012」を特別企画展として開催し、業界団体・有識者などの協力による各種セミナーも実施します。



## 【東日本大震災後、関心が高まる耐震・省エネ関連の最新建材・システムの出展が充実】

東日本大震災から 1 年後の開催となる本展では、震災を経て大きな課題となった、耐震や省エネ・創エネ関連の建材・システムを集めたゾーンを新設。約 20 社の出展社が、屋根一体型ソーラーシステムや制振ダンパーシステム、外断熱工法など、注目を集めている建材やシステムを紹介します。

## 【特別企画展「光触媒展 2012」(第 2 回)】共催 光触媒工業会

光触媒工業会が認定する「PIAJマーク」を取得した製品を中心に紹介する専門展示会。光触媒は多様な機能を発揮する環境浄化技術として、建材分野では外装部材を中心に活用されてきましたが、室内でも機能する可視光応答型光触媒の研究が進展し、今後は内装部材などへの用途拡大が期待されています。



## 【住宅の省エネ化や木造建築の可能性などをテーマとした各種セミナーを実施】

日経アーキテクチュアや日経ホームビルダー、業界団体・有識者などの協力による各種セミナーを開催。住宅の省エネ化や木造建築の可能性、拡大する住宅ビジネス、光触媒などをテーマに一線で活躍する方々を講師に迎え、充実したプログラムで最新情報をお届けします。

## ■開催概要

名称	建築・建材展 2012(第 18 回)	
会期	2012 年 3 月 6 日(火)～9 日(金) 10:00～17:00(最終日のみ 16:30)	
会場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」東 5・6 ホール (東京都江東区有明 3-10-1)	
主催	日本経済新聞社	
規模	出展社数 254 社 / 出展小間数 561 小間 (1 小間=9 ㎡、12 月 15 日現在)	
来場者数	120,000 人(「JAPAN SHOP」との合計) <見込み>	
入場料	一般=1,500 円、団体(20 名以上)=1,000 円 <同時開催全展共通・消費税込み> * Web サイトの事前登録で無料(1 月上旬より 3 月上旬まで)	
URL	<a href="http://www.ac-materials.jp/">http://www.ac-materials.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を 1 月中旬より公開します。	

第28回 流通情報システム総合展

# リテールテック JAPAN 2012

特別企画展 リテール・デジタルサイネージ 2012

小売・流通業向け IT 機器・システムが集結する国内最大の専門展

## ■主なみどころ

- 1) 流通・小売業の様々な業態に合わせた最新情報機器・システムが出展、専門セミナーも実施
- 2) スマートフォンやタブレット PC の業務活用が進む。業務用端末もスタイリッシュに。
- 3) 特別企画展「リテール・デジタルサイネージ 2012」を開催

28 回目の開催を迎える「リテールテック JAPAN」は、POS から本部システム、物流、モバイル販促、デジタルサイネージ、クラウドなど、流通小売業のサプライチェーンとマーケティングを進化させる、最新の IT 機器・システム、関連サービスが一堂に揃う国内最大の展示会です。東芝テック、NEC、富士通、日立製作所、日本マイクロソフトなど、大手 POS メーカー、IT ベンダーを中心に、128 社・666 小間の規模(12 月 15 日現在)で開催します。また、特別企画展として、流通業での「デジタルサイネージ」活用を集中的に展示する「リテール・デジタルサイネージ 2012」、自動販売機業界の最新動向を紹介する「VENDEX JAPAN 2012」を併設します。

## 【流通業向けの最新情報システムが一堂に。スマートフォンの業務活用も進む】

リテールテック JAPAN では、店舗内システムからサプライチェーン連携まで幅広い流通情報システムを一堂に紹介します。店頭で業務用端末を使って接客をする場面が増えています。専用端末も店舗デザインに合うようスタイリッシュになる一方、スマートフォンやタブレット PC の業務活用が進み、商品説明から在庫確認、決済までスマートフォン1台で行えるシステムも見られます。本展では出展社の展示を通じて、このような流通業の最新動向に対応した製品・サービスを紹介するほか、会議棟では、「システム標準化」「物流」「デジタルマーケティング」「農業 IT 化」などをテーマに約 10 本の専門セミナーを実施します。

## 【特別企画展「リテール・デジタルサイネージ 2012」を開催】

店頭を活性化するマーケティングツールとして注目される「デジタルサイネージ」は、大手小売業から専門店、ショッピングモール、ホテルなど店頭での設置が進んでいます。また、駅や電車内、公共施設や、最近では家庭内にもネットワーク化されたフォトフレームのような形で浸透してきました。今回で 4 回目の開催となる特別企画展「リテール・デジタルサイネージ」では、流通業でのデジタルサイネージ活用に関する最新のハード、ソフト、システムを集中展示します。



## 【自動販売機業界の最新動向を紹介する「VENDEX JAPAN 2012」を開催】

往年の自動販売機や、デジタルサイネージとの融合など高機能化が進む最新の自販機を展示。節電・エコ化に対する自販機業界の取り組みや、未来の自販機のあり方などもあわせて紹介します。

## ■開催概要

名 称	リテールテック JAPAN 2012(第 28 回流通情報システム総合展)
会 期	2012 年 3 月 6 日(火)~9 日(金) 10:00~17:00(最終日のみ 16:30)
会 場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」 東 1・2 ホール (東京都江東区有明 3-10-1)
主 催	日本経済新聞社
特別協力	(財)流通システム開発センター
規 模	出展社数 128 社/出展小間数 666 小間(1 小間=9 m <sup>2</sup> 、12 月 15 日現在)
来場者数	150,000 人(「NFC & Smart WORLD」「SECURITY SHOW」との合計) <見込み>
入 場 料	一般=1,500 円、団体(20 名以上)=1,000 円<同時開催全展共通、消費税込み> * Web サイトの事前登録で無料(1 月上旬より 3 月上旬まで)
U R L	<a href="http://www.retailtech.jp/">http://www.retailtech.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を1月中旬より公開します。

# NFC & Smart WORLD 2012

## 初開催！ 近距離無線通信規格「NFC」を取り巻く技術・ビジネスの最新動向を紹介する展示会

### ■主なみどころ

- 1) 新成長分野として期待を集める「NFC」の最新情報を紹介する国内唯一の展示会
- 2) スマートフォンの「NFC」対応が急速に進展。グローバルでも関連サービスが拡大中
- 3) 「NFC」の最新動向を紹介するセミナーや関連企画で NFC の可能性を紹介

「NFC(Near Field Communication)」とは、「FeliCa」や「Mifare」など複数の非接触 IC カードの通信部分と互換性がある近距離無線通信規格です。今回が初開催となる「NFC & Smart WORLD」は、「IC CARD WORLD」の後継企画として、決済からマーケティング、セキュリティ、M2M など、「NFC」に関連するモバイル・IC カード・タグソリューションを一堂に展示・紹介します。スマートフォン搭載で新たな成長分野として期待される「NFC」に焦点をあてた国内唯一の展示会です。今回は、32社・92小間(12月15日現在)の展示規模で開催します。

### 【スマートフォンの「NFC」対応が急速に進展。グローバルでも関連サービスが拡大中】

日本国内では「FeliCa」を使用した交通乗車券や電子マネーが一般に普及し、また同サービスの携帯電話への対応が進むなど、今では社会インフラとして広く定着しています。海外では、グーグルが「NFC」対応スマートフォンを活用した決済サービスを開始したことを契機に、「NFC」関連ビジネスへの期待感が急速に高まっています。本展示会では「NFC」を活用した決済・マーケティング・認証などの様々なサービスを展示し、「NFC」関連技術・ビジネスの最新動向を紹介します。



### 【「NFC」の最新動向を紹介するセミナーや関連企画で NFC の可能性を紹介】

携帯キャリア、カード会社、システムベンダー、ユーザー企業など業界のオピニオンリーダーを招き、「NFC」に関するシステム導入の先進事例や業界発展に向けた今後の方向性・課題などを議論するセミナーを開催します。また、多くの来場者に NFC を体験していただくために、NFC の機能を使ったポイントラリーを実施します。



### ■開催概要

名 称	NFC & Smart WORLD (第1回)
会 期	2012年3月6日(火)～9日(金) 10:00～17:00(最終日のみ 16:30)
会 場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」 東2ホール (東京都江東区有明 3-10-1)
主 催	日本経済新聞社
規 模	出展社数 32社 / 出展小間数 92小間 (1小間=9㎡、12月15日現在)
来場者数	150,000人(「リテールテック JAPAN」「SECURITY SHOW」との合計) <見込み>
入 場 料	一般=1,500円、団体(20名以上)=1,000円 <同時開催全展共通・消費税込み> * Web サイトの事前登録で無料(1月上旬より3月上旬まで)
U R L	<a href="http://www.nfc-smart.jp/">http://www.nfc-smart.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を1月中旬より公開します。

# SECURITY SHOW 2012

街や社会の「安全・安心」を実現する最新のセキュリティ関連情報を発信

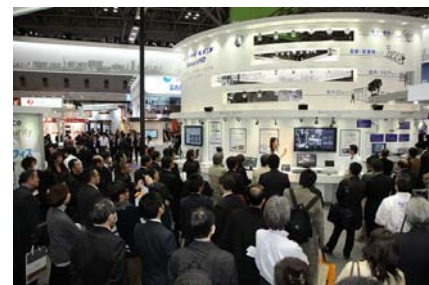
## ■主なみどころ

- 1) 大震災を受けて「防災・事業継続クラウド EXPO」「スマートファシリティ EXPO」を新設
- 2) 開催 20 周年を記念するさまざまな防犯・防災分野の企画やセミナーを展開
- 3) 映像監視や入退管理、警備システムなど、物理セキュリティに関する日本最大の展示会

「SECURITY SHOW」は、映像監視や入退管理をはじめ、犯罪・災害などの外的リスクや、情報漏洩などの内部リスクからオフィス、店舗、公共施設、一般家庭を守り、「安全・安心」を実現するための情報を発信する国内最大級の展示会です。

第 20 回目となる「SECURITY SHOW 2012」には、三菱電機、パナソニック、日立グループなどの総合電機メーカーや、クマヒラ、セコムといったセキュリティ関連のシステム・サービスを提供する企業が出展し、154 社・495 小間(12 月 15 日現在)の展示規模で開催します。

今回は、震災から 1 年となる中で「防災・事業継続クラウド EXPO」および「スマートファシリティ EXPO」の各ゾーンを新設するほか、開催 20 周年を記念して、犯罪情勢と防犯技術の動向から震災後に求められる災害対策のあり方まで、様々な企画やセミナーを展開。かつてなく「安全・安心」に関する情報が求められているいま、最先端のセキュリティ情報を総合的に発信します。



## 【大震災を受けて「防災・事業継続クラウド EXPO」「スマートファシリティ EXPO」を新設】

展示会場内に、緊急地震速報システム、安否確認システム、非常持ち出し用品など、災害対策に関する製品やサービス、有事においてもビジネスを継続する BCP のためのシステムを展示する「防災・事業継続クラウド EXPO」と、エネルギーの効率的な利用や、セキュリティと利便性の両立など、次世代のオフィス環境を実現するファシリティやビル管理システムを展示する「スマートファシリティ EXPO」のエリアを新しく設置して、震災で明らかになった課題に対処するための情報発信を行います。

## 【開催 20 周年を記念するさまざまな防犯・防災分野の企画やセミナーを展開】

開催 20 周年を記念して、防犯対策の歴史を犯罪の動向とあわせて年表形式で紹介する特別展示「防犯の 20 年」を行うほか、会場内ステージでは、最新の防犯技術の動向や、情報セキュリティ専門家によるディスカッション、そして震災後に求められる災害対策のあり方など、様々なセッションを展開します。

## 【映像監視や入退管理、警備システムなど、物理セキュリティに関する日本最大の展示会】

「SECURITY SHOW」には、映像監視や入退管理、ホームセキュリティなど、さまざまな分野の物理セキュリティを取り扱う主要企業が出展。高度なセキュリティに加えて快適性も両立させた最新のシステムなど、社会全体の「安全・安心」を実現する製品・サービスが勢揃いします。

## ■開催概要

名 称	SECURITY SHOW 2012 (第 20 回セキュリティ・安全管理総合展)
会 期	2012 年 3 月 6 日(火)～9 日(金) 10:00～17:00 (最終日のみ 16:30)
会 場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」 東 2・3 ホール (東京都江東区有明 3-10-1)
主 催	日本経済新聞社
規 模	出展社数 154 社 / 出展小間数 495 小間 (1 小間=9 m <sup>2</sup> 、12 月 15 日現在)
来場者数	150,000 人(「リテールテック JAPAN」「NFC & Smart WORLD」との合計) <見込み>
入 場 料	一般=1,500 円、団体(20 名以上)=1,000 円 <同時開催全展共通・消費税込み> * Web サイトの事前登録で無料 (1 月上旬より 3 月上旬まで)
U R L	<a href="http://www.securityshow.jp/">http://www.securityshow.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を 1 月中旬より公開します。

## 第4回

# LED Next Stage 2012

LED 照明の日本最大級の展示会  
震災後、高まるニーズに対応した  
省エネで快適な空間演出提案と最新製品情報が集結！

## ■主なみどころ

- 1) LED 照明推進協議会(JLEDS)と初めての共同開催、282 社 636 小間の過去最大規模で！ 日本最先端の LED 照明製品・技術が一堂に集結！
- 2) 「調色・調光」「コンパクト化」「可視光通信技術」など LED 照明の特長をわかりやすく紹介する企画展示を設置
- 3) “LED 照明国際標準化”に関する進捗状況を紹介する国際シンポジウムを同時開催
- 4) LED 照明の活用方法・導入事例を紹介するセミナーや、LED 照明の今後の開発キーワードを提案するシンポジウムを開催

「LED Next Stage 2012」は、LED 素材・部品から LED 照明器具・光源までを一堂に紹介する、LED 照明の総合展示会です。第4回目の開催となる今回より、特定非営利活動法人 LED 照明推進協議会(JLEDS)との共同主催となり、282 社・636 小間(12 月 15 日現在)の過去最大規模での開催となります。照明メーカーはもちろん、材料メーカー、部品・機械メーカーなどが数多く出展し、LED 照明に関連する幅広い業種の最新情報・製品が一堂に集まります。

省エネ・長寿命な光源である LED 照明は、震災後ますます需要が高まっています。そのような中、本展では出展社の展示や各種企画展示、セミナー、シンポジウムなどを通じて、LED 照明で実現する「省エネで快適な空間」を提案します。

## 【「調色・調光」「コンパクト化」「可視光通信技術」など LED 照明の特長をわかりやすく紹介する企画展示を設置】

震災前後の間引き消灯などで快適性を失ったオフィス空間と、LED 照明を使用した「省エネで快適」なオフィス空間を比較展示します。また、LED 照明ならではの特長、「調光・調色」「コンパクト化」「制御」「赤外線・紫外線カット」「可視光通信技術」「低温特性」もわかりやすく紹介。LED 照明の導入メリットを「見て感じる」展示を通して「快適な街づくり」に役立つヒントを提案します。

## 【LED 照明の最新動向を紹介するシンポジウム、セミナーが充実】

### ▼LED照明国際標準化シンポジウム <聴講無料>

“LED 照明の国際標準化を進める際の枠組みの構築”を目的とした国際エネルギー機関内プロジェクトの分科会「IEA 4E SSL Annex」が、2012 年 3 月に日本で開催されるのに合わせて、世界各国から集まった分科会メンバーや関係国政府担当者、産業界代表を交えたシンポジウムを開催。LED 照明の国際標準化を推進するための枠組みや最新事情を紹介。

### ▼会場内セミナー「LEDステージ」<聴講無料>

建築設計関係者の関心を集める「LED 照明の正しい使い方」を紹介するほか、照明デザイナーが「震災後の LED 照明の活用方法」を紹介。また「飯野ビル」など、注目の建物の LED 照明導入事例を紹介するプログラムなどを予定。

### ▼「LED照明、今後の開発キーワード」をテーマにしたシンポジウム

LED の高効率化に向けたロードマップのほか、LED 照明の普及において大きな役割を担う標準化動向を紹介します。今後求められる「快適な生活を実現する」LED 照明製品やシステムの姿や、グローバルな市場で求められる照明器具のあり方など「LED 照明の今後の開発キーワード」について議論を深めます。

## ■開催概要

名 称	LED Next Stage 2012(第 4 回)
会 期	2012 年 3 月 6 日(火)～9 日(金) 10:00～17:00(最終日のみ 16:30)
会 場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」西 1・2 ホール (東京都江東区有明 3-11-1)
主 催	特定非営利活動法人 LED 照明推進協議会、日本経済新聞社
規 模	出展社数 282 社／出展小間数 636 小間 (1 小間=9 m <sup>2</sup> 、12 月 15 日現在)
来場者数	90,000 人 <見込み>
入 場 料	一般=1,500 円、団体(20 名以上)=1,000 円 <同時開催全展共通・税込み> * Web サイトの事前登録で無料(1 月上旬より 3 月上旬まで)
U R L	<a href="http://www.lednext.jp/">http://www.lednext.jp/</a> * 企画展示やセミナーに関する詳細を1月中旬より公開します。

# 第28回 フランチャイズ☆ショー2012

新規ビジネスのベストパートナーを見つける3日間！  
フランチャイズ本部やニュービジネス企業などが一堂に集結！

## ■主なみどころ

- 1) メジャーブランドから新興チェーンまでFC本部・ニュービジネス企業が加盟店募集する国内最大の展示会
- 2) 「お店の味を会場で」例年好評のフードコートも実施！
- 3) 日本フランチャイズチェーン協会(JFA)創立 40周年記念パビリオンを設置、また協会正副会長による記念シンポジウムも開催決定

28回目の開催を迎える「フランチャイズ・ショー」は、フランチャイズ(FC)本部やニュービジネス企業などがビジネスパートナーを募集する国内最大規模の展示会です。

日本国内では、東日本大震災からの復旧・復興など、官・民間問わず様々な支援や対策が投じられています。その中で、フランチャイズ本部企業・加盟店など、街中の「お店」や直接生活者と触れ合う事業活動が、改めて大きな社会インフラであり、その存在意義が強く認識され、雇用創出の基盤として、また社会に貢献するインフラとしての機能・後継者育成などFCビジネスは今後も発展の基調にあります。



今回の「フランチャイズ・ショー2012」は157社・318小間(12月15日現在)の展示規模で開催。フードサービス業、小売業、サービス業のFC本部による加盟店募集や企業PRをはじめ、チェーン向けの製品・設備・システム・サービスの紹介、FC本部設立・加盟相談のコンサルティングなどを行います。また、フランチャイズ以外のビジネスパートナー募集として、自社製品・サービスの販路拡大を目指す企業による販売代理店・業務提携先募集や各種新規ビジネスの情報提供を行うほか、例年好評のフードコートや各種セミナーなども実施します。

## 【メジャーブランドから新興チェーンまでFC本部・ニュービジネス企業が加盟店募集する国内最大の展示会】

本展示会では、大手有名チェーンから今後の成長が期待される新興のチェーンまで、119のFC本部が一堂に会します。特に全出展FC本部のうち、今回新たに出展するチェーン本部が59社あり、フードサービス業ではカレー、ラーメン、焼き肉からスイーツなど幅広い分野のフードサービス業をチェーン展開する本部など、小売業ではリサイクル・リユースショップや100円ショップなど、サービス業では高齢化社会を意識した介護・福祉サービス、個別指導学習塾、リラクゼーションサロンなどが出展し、加盟店募集を行います。

フランチャイズ関連ビジネスでは、本部向け製品・システム・サービス、フランチャイズビジネス関連の情報提供サービス・出版の紹介や加盟相談、本部向けコンサルティングなどを行います。

その他、販売代理店・特約店募集やフードサービスの開業支援など、FC以外の15のニュービジネス企業が出展します。新たに設置した日本フランチャイズチェーン協会正会員ゾーンでは、モスバーガーやハードオフ、大手コンビニチェーン5社など業界をリードする本部が多数出展。JFA創立40周年記念シンポジウムのほか、FCビジネスへの参入をサポートするための本部新規立ち上げセミナーや加盟希望者向けセミナーなど計17講座を開催し、展示会を中心とした多角的な情報発信を行います。

## ■開催概要

名称	フランチャイズ・ショー2012(第28回)
会期	2012年3月6日(火)~8日(木) 10:00~17:00
会場	東京国際展示場「東京ビッグサイト」西3・4ホール (東京都江東区有明3-11-1)
主催	日本経済新聞社
規模	出展社数 157社 / 出展小間数 318小間 (1小間=9㎡、12月15日現在)
来場者数	30,000人(見込み)
入場料	無料(登録制)
URL	<a href="http://www.fcshow.jp/">http://www.fcshow.jp/</a>